



新 gTLD プログラム概要

次世代のビッグな拡張子は何だと思えますか？それはあなた次第です！近々、各種、国際企業やビジネスそして政府関連事業や各種団体が任意にこのジェネリックトップレベルドメイン導入に申込みできるようになるからです。

では gTLD とは何でしょう？gTLDとは「ジェネリックトップレベルドメイン」の略称で .com や .org のようなインターネットの拡張子です。現在の gTLD の数はおよそ24 ほどですが、近い将来にその数が何百にもなるでしょう。

既存の事業者は所在地が世界中のどこであろうと、新しい gTLD の新規登録・運用を申込みことができます。申込期間は2012年1月12日から2012年4月12日までです。同プログラムの詳細および申込み方法に関してはこちらのウェブサイトをご覧ください：

<http://icann.org/newgtlds>

よくある質問

新 gTLD の申込方法はドメイン名を購入する場合と同じですか？

いいえ。最近では世界中で各団体や個人がセカンドレベルを登録したり、場合によってはサードレベルドメイン名を登録することが可能になっていますが、gTLD の申込方法はそれよりもはるかに複雑なプロセスです。新 gTLD を申込みの場合は、インターネットのドメイン名システムをサポートする登録ビジネスを作成・運用することを意味します。つまり、新 gTLD の運用者は、目で見ることができないインターネットのインフラストラクチャーの一部を運用しているということですから、運用者としての責任は多々あります。

新しい gTLD を取り入れることでインターネットの運用方法が変わりますか？

gTLD をルートにより多くとり入れたことで、インターネット運用に影響することは予期されていません。但し、ユーザーがインターネットで情報を検索する方法や、インターネット上でのビジネスプランやオンラインでの各社、各団体の存在性が変わることはあるかもしれません。

どんな gTLD でも申し込みめますか、または申込対象の gTLD そのものに制限はありますか？

ICANN には特定の技術規制があり、それは提案された gTLD 文字列すべてに適用されています。特定規制はすべて「申込者ガイドブック」で概要を説明しています。このプロ

グラムにより、ラテン文字をベースにしたものと国際化されたドメイン名 (IDN) やトップレベルドメインの両方で申請することができます。

IDN とは？

IDN は国際化ドメイン名の略です。IDN は基本的なラテン系アルファベットである「a-z」の26文字以外で書かれた、各地域で使われている言語表現に使用する文字列を含むことができるドメイン名です。IDN には発音区別符号 (アクセントなど) を含むラテン文字を入れることもできますし、アラビア語や中国語のようにラテン文字以外の文字列を使うことも可能です。IDN トップレベルのドメイン名を母国語や各地域特有のスク립トを使用することで、様々な新しいチャンスや利益を世界中のネットユーザーに提供します。

「申込者ガイドブック」とは？

「申込者ガイドブック」は、新 gTLD 登録における段階的な手順を説明しています。申込みに必要書類や情報そして金銭的および法律上の約束が明記され、また申請中および査定期間中に予期される点などを記述しています。「申込者ガイドブック」はこちらからご覧ください：

<http://icann.org/newgtlds>

査定費用は？

査定費用の推定額は 185,000米ドルです。申込者は登録時に申込みスロットにつき前払い5,000米ドルが義務付けられています。5,000米ドルは査定費用から控除されます。

よくある質問

gTLDの申請中に発生する追加費用はありますか？

はい。特殊なプロセスが必要な場合、申込者が追加費用を支払わなければならないケースもあります。また、登録者は自分の新規事業と運営費の資金を出すことになります。詳細につきましては「申込者ガイドブック」の1.5.2項目を参照して下さい。

申請中にはどんな事態が起こることが予想されますか、またその期間はどれ位ですか？

申込みに要する期間は90日です。申込をする場合は「TLDアプリケーションシステム」(TAS) という、専用のウェブベースのアプリケーション インターフェイスを使うことになります。そこで申込者は質問に回答していただき、必要な書類をアップロードしてください。申込み期間後は査定段階がいくつかあり、それらの推定期間はそれぞれ異なります。

査定期間にはどれ位かかりますか？

査定段階は9ヶ月から20ヶ月と推定されています。また、最終決定前に申込者が合格しなければならないステップがいくつかあります。詳細については「申込者ガイドブック」の1.1項目を参照して下さい。

gTLD申込みの査定方法は？

「申込者ガイドブック」は、その基準と申請に適する資格の概要を説明しています。申込まれたケースは公開基準に適しているか個別に査定されます。事前に選ばれた査定委員会は、申込者が資格や基準に準拠しているか決定する責任を担っています。

gTLD申込みの認可された後はどうなりますか？

申込者がガイドブックの基準を満たしていると見なされ、すべての査定、選定過程をクリアし、異議申し立ておよび最終承認を含むプロセスが終了したら、申込者は ICANN と最終的に契約を結びます。さらに新しい gTLD がルートゾーンに委託される以前に技術的なテストを受け合格する必要があります。



どのgTLDが誰により申込まれているのか、いつどのようにして調べられますか？

申込期間の終了後、ICANN は全申請手順が滞りなく完了されたかを確認します。申込書の提出期間後、数週間以内にICANNは完了したと見なされるケースおよび査定に入るケースすべての申請の公開可能部分を公表します。

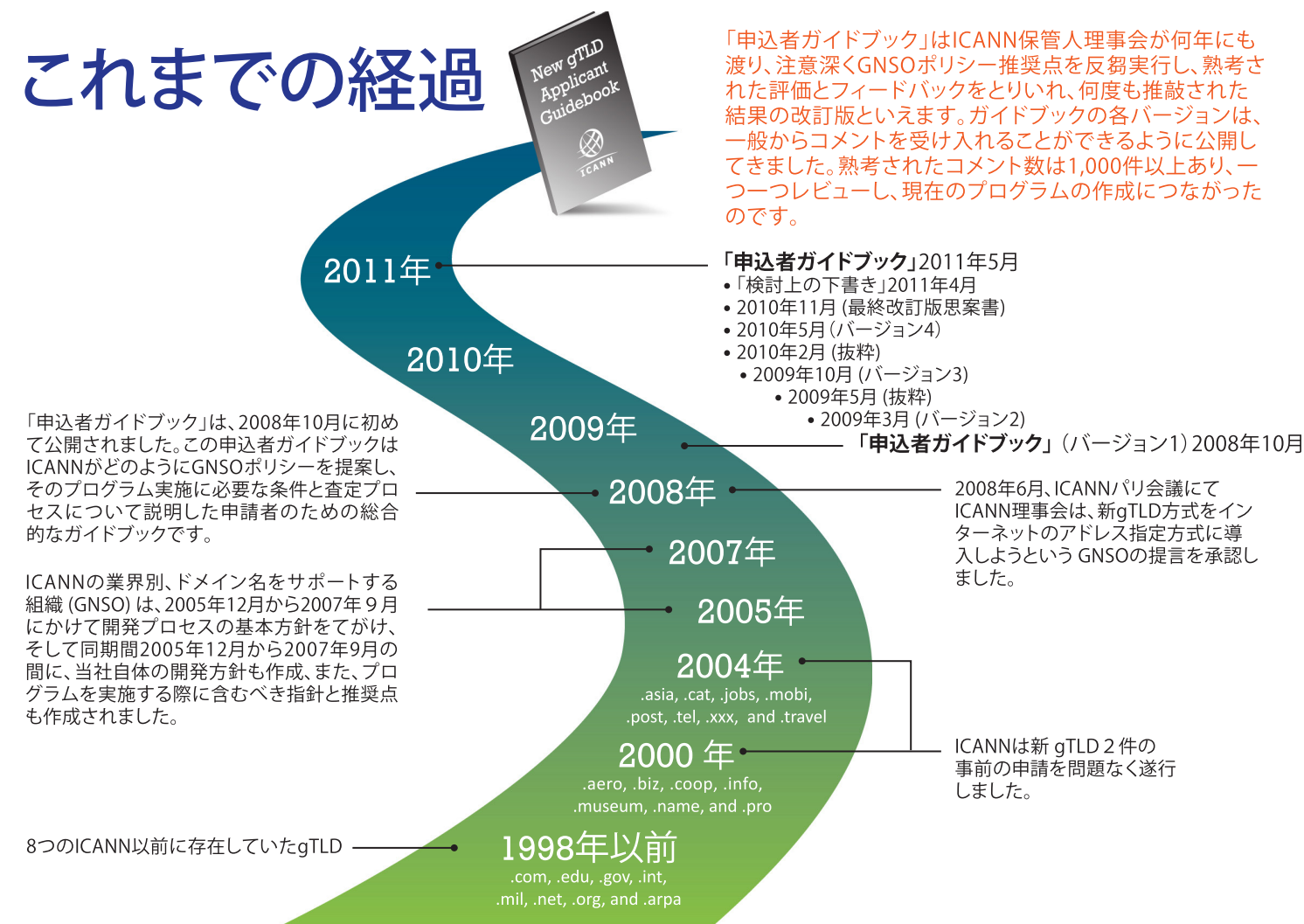
申込みに異議申し立てをすることは可能ですか？

TLDが申請されたケースのすべてが出そろったところで、ICANNのウェブサイトに公開されます。さらに一定期間内において、第三者が法的に異議申し立てを事前に設定された異議申し立て解決方法で申し立てることができます。この異議申し立てはICANNではなく、別のDRSP (紛争解決・サービス団体) が取り扱います。

私の商標やトレードマークを表す文字列を誰かが先に申請した場合の対応策はありますか？

「法的権利」を管理するDRSPに異議を申し立てることができます。先に誰が申請してそれを代表しているのか、どこでどのような異議申し立てが申請されているのか、申し立てに掛かる費用を調べる詳細手順などにつきましては「申込者ガイドブック」のモジュール3と新gTLD問題が生じたときの解決方法手順を参考にして下さい。

これまでの経過



次のステップ

- レビューをされたい方はこちらのウェブサイトへ：
<http://icann.org/newgtlds> to review
 - 「申込者ガイドブック」
 - よくある質問 (一覧)
 - マニュアル案内ビデオ
 - その他
- Twitter で当社をフォローして下さい：
[@newgtldsicann](https://twitter.com/newgtldsicann)
- 連絡用メールアドレス：newgtld@icann.org



新ジェネリックトップレベル ドメイン

次世代のビッグな拡張子は何だと思いますか？
それはあなた次第です！

新gTLDはインターネットを変えていきます。
新gTLDがどう御社・団体を変えてくれるか
試してみませんか？

新gTLDを知って活用できる業界は？

- 広告代理店やマーケティングおよびブランド商標登録設定のプロ
- 投資家
- 政府関係者
- 非営利団体
- 事業者団体
- 商標権所有者
- 所有権代理人弁護士

<http://icann.org/newgtlds>

ICANNについて ザ・インターネット・コーポレーション・フォー・アサインド・ネームズ・アンド・ナンバーズ (ICANN) は、インターネットのIP アドレス名やドメイン名などの共通の一意の識別子を割り振り、割り当て、全世界的に調整し管理することを目的に 1998 年に設立された非営利団体です。 ICANNなしには世界で共通のインターネット使用はありえません。ICANNは民間の非営利法人であり、世界中からの参加者がインターネットを安全かつ安定に利用し、相互利用を可能にしてきました。ICANNは競争性を推進しており、インターネットの共通で一意の識別子のポリシーを開発展開していますが、インターネットのコンテンツをコントロールすることはありません。スパムを止めることや、インターネットアクセスの処理もしませんが、ICANNはインターネットのネーミングシステムを調整する役割を担いつつインターネット拡大とその発展において重要なインパクトを与えています。

